

## 中間報告書（案）の変更ポイント

2019. 3. 18

県立学校学習空間デザイン検討委員会事務局

第三回委員会での議論も踏まえ、中間報告書の素案を別添のとおり訂正しました。

2月7日版からの主な変更点は、以下のとおりです。

### ○ 基礎データの拡充

前半部分に、県立学校についての基礎的データ、図表等を追加

### ○ レイアウトの変更

前回) 先進事例を紹介しながら、そこから導きだせる空間デザインの考え方やエッセンスを「〇〇空間のまとめ（案）」として記載

今回) 先進事例の紹介は末尾「7 その他参考資料」に移動し、議論している内容は「4 これまでの検討内容と今後検討すべき項目」として委員会での検討内容を記載

### ○ 本県としての課題を整理し、検討内容へのスムーズな導入を図る

前回) 社会的な変化や学校を取巻く状況について「現状と課題の認識」の一部として記載

今回) 現状と課題の認識は本編に「2 社会の変化と県立学校の現状と課題」として章立てし、検討を重ねることでみえてきた施設面での課題は「3 学校施設（空間）の検討すべき課題等」（新たに追加しました）に具体的に記載

### ○ 検討内容の進捗状況の見える化

前回) 「3 これまでの検討事項」「4 先進事例 具体的事例」に議論が進んだ内容を記載し、「5 長野県の学校施設の目指すべき姿（案）」「6 具体的な整備手法」に今後予定となる検討内容を記載

今回) 検討内容は全て、「4 これまでの検討内容と今後検討すべき項目」に集約し、進捗状況に合わせて、①今までの検討内容等 ②今後、具体的に議論が進める項目・論点と2段階で表記し、どこまで議論が進み、今後予定となる方向性が見えるように整理

### ○ 検討内容の系統整理（報告書に、何本かのラインが通っているようなイメージ）

検討内容を、以下のように大きくグループに分類。

- 1 空間デザイン（さらにア～カとして6つに細分化）
- 2 施設の機能と規模（ア～ウ）
- 3 導入手法
- 4 維持管理（ア～イ）
- 5 全体計画・個別施設計画
- 6 改築・改修
- 7 学校づくりのスキーム（ア～ウ）

各検討内容が、「本県の課題⇒現在の検討状況+今後の検討予定⇒先進事例としての紹介」、とつながりが分かるよう、出来る限り言葉を統一し、順番も一致するように配置

### ○ 写真の追加

先進事例に写真を追加し、「4 これまでの検討内容と今後検討すべき項目」に先進事例の代表的なものを抜粋し写真を追加。

（本篇の図は、最終的にはイメージ図にしていきたいと思いますが、便宜的に写真を掲載しています）